

登録コード	L2962400	開講年度	2026				
担当教員	KUEHNICKE BJOERN			副担当			
授業科目	ドイツ語コミュニケーション中級						
英文授業名	Intermediate course of German Oral Communication						
授業タイトル							
単位数	1	対象学生		講義期間	前期(集中)	曜日・時限	集中・不定期
講義室	人文 2 0 1 演習室		遠隔授業科目		読替科目	読替科目は履修案内を確認すること	
信大コンピテンシー	非該当						
授業の達成目標	授業で得られる「学位授与の方針」要素			【授業の達成目標】			
	2 0 2 2 Lカリ, 2 0 2 1 Lカリ, 2 0 2 0 Lカリ						
	【2022年度以前加付対象】他者の考えを明晰に理解し、自己の主張を的確に表現できる高度なコミュニケーションリテラシー			ドイツ語圏の国や地域の多様な言語慣習を学ぶことで、洗練された言語運用能力を身につけることができる。			
	【2022年度以前加付対象】グローバル社会において、多様な文化を理解し、自らの文化を発信できる外国語能力			ドイツ語圏の国や地域の文化を学び、理解した上で、自らの国や文化についてドイツ語で発信できるようになる。			
	2 0 2 6 Lカリ, 2 0 2 5 Lカリ, 2 0 2 4 Lカリ, 2 0 2 3 Lカリ						
	【2023年度以降加付対象】人文学部人文学科の学士（文学）の称号にふさわしい基礎学力と専門的学力が身についている。【思索力・受容力・批判力】			ドイツ語圏の国や地域の文化を学び、理解した上で、自らの国や文化との違いや共通点を見出すことができるようになる。			
	【2023年度以降加付対象】必要な情報を的確に収集し、理解し、発信する力が身についている。【メディアリテラシー・コミュニケーションリテラシー・外国語能力】			ドイツ語圏の国や地域の文化を学び、理解した上で、自らの国や文化についてドイツ語で発信できるようになる。			
	【2023年度以降加付対象】専門的学力を基盤とし、持続可能な社会を実現するための課題に取り組む力が身についている。【開拓力・企画発想能力】			ドイツ語圏の国や地域の文化を学び、異文化に対する理解を深め、グローバル社会の問題解決に向けた取り組みができるようになる。			
授業で学べる「テーマ」	多文化協働						
全学横断特別教育プログラム							
授業の概要	本授業では、主としてドイツ語の「聞く・話す」能力を習得することを目標とします。ドイツ語で聞き取った場面や文脈を理解し、適切な語彙や表現を使って、ドイツ語で対応できるように繰り返し練習をしていきます。						
授業計画	授業は、ドイツ語でおこないます。場面別に語彙や表現をしっかり学習した後、グループワークで実践的な練習をしていきます。場面や表現ごとに課題に取り組んでもらいます。 第1回 ガイダンス（発音・挨拶・自己紹介） 第2回 場面1＜語彙や表現＞ 第3回 場面1＜2格を使った表現＞ 第4回 場面1＜完了の表現＞ 第5回 場面1＜まとめ＞ 第6回 場面2＜語彙や表現＞ 第7回 場面2＜受動の表現＞ 第8回 場面2＜相関接続詞を使った表現＞ 第9回 場面2＜まとめ＞ 第10回 場面3＜語彙や表現＞ 第11回 場面3＜副文を使った表現＞ 第12回 場面3＜zu不定詞句を使った表現＞ 第13回 場面3＜まとめ＞ 第14回 これまでの復習 ＜文法＞ 第15回 これまでの復習 ＜語彙と表現＞ / 授業アンケート 第16回 期末試験 受講者の習熟度によって、授業進度を調整することがあります。						
成績評価の方法	授業中の課題5割、期末試験5割の比率で総合的に評価する。						
成績評価の基準	ドイツ語で説明される状況を把握でき、基本的な語彙や表現を使って発言することができれば水準にある。ドイツ語で説明される状況を理解し、教科書やメモをみながら、自らの考えをドイツ語で発言することができればかなり上にある。ドイツ語で説明される状況を理解し、学習した語彙や多様な表現を使って、自然なドイツ語の会話を行うことができれば卓越している。						
事前事後学習の内容	教科書を使って、新しく学習する語彙や表現を発音して練習しておくこと。 わからない語彙は、辞書を使って調べておくこと。 学習した語彙や表現を繰り返し発音し、復習すること。						
履修上の注意	グループワークには積極的に参加すること。						
質問、相談への対応	メールにて対応します。						

質問、相談への対応	磯部美穂（主担当）isobe@shinshu-u.ac.jp
教科書	使用しない。
参考書	教場にて指示します。